

墨出し（割り付け）

中膜型・厚膜型塗り床材を綺麗に施工するには

東日本塗料株式会社
塗り床材 メールマガジン



墨出し(割り付け)とは

中膜型・厚膜型塗り床材は作業時間が短い材料です。1set毎の施工範囲を事前に決め、効率的に施工する必要があります。

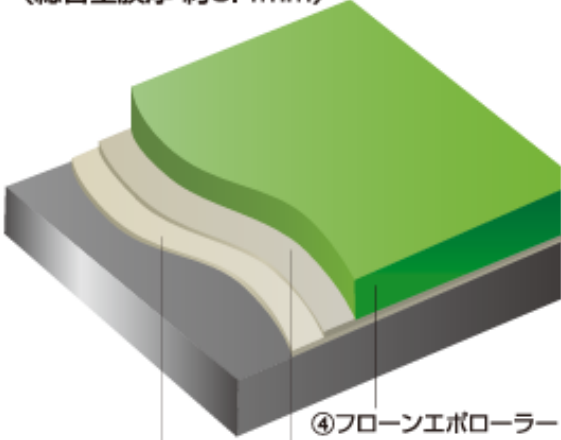


墨出し(割り付け)実施工程

2液厚膜型エポキシ樹脂系塗床材 ローラー施工用

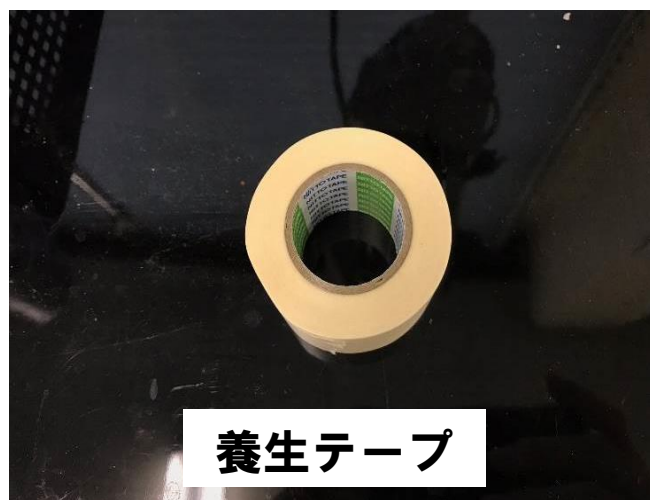
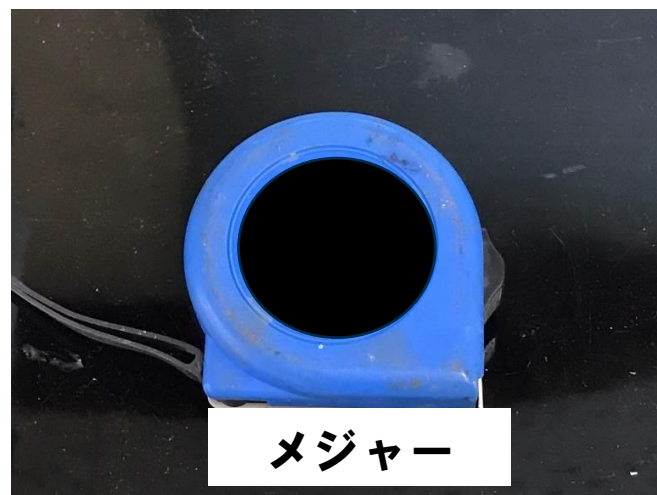
フローンエポローラー

工 法 名		工程	材 料 名	使用量 kg/m ²
1	FR-Pコーティング工法 (総合塗膜厚 約0.4mm)	1	素地調整	—
		2	フローンプライマーH	0.15
		3	フローンプライマーH フローンパウダー	0.15 0.15
		4	フローンエポローラー	0.6~ 0.8



工程4施工前に墨出し
(割り付け)を実施しま
す。

事前に準備する道具



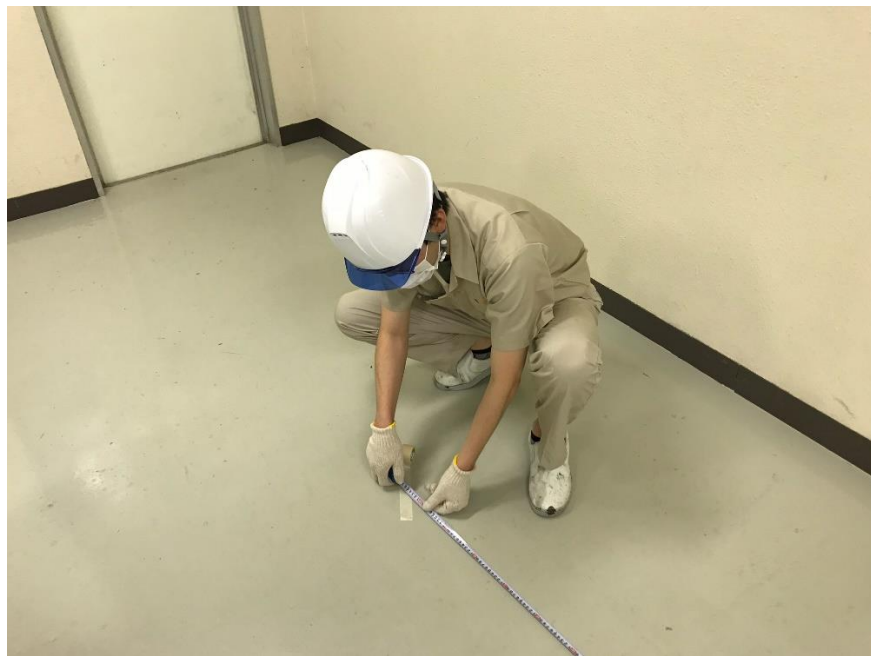
墨出し(割り付け)方法①

メジャーを用いて、フローンエポローラーの1setあたりの施工面積(17~23m²)を測定します。
(例:横2m、縦8.5m~11.5m)



墨出し(割り付け)方法②

四隅をチョーク、養生テープ(墨出し後取り除く)で目印をつけます。

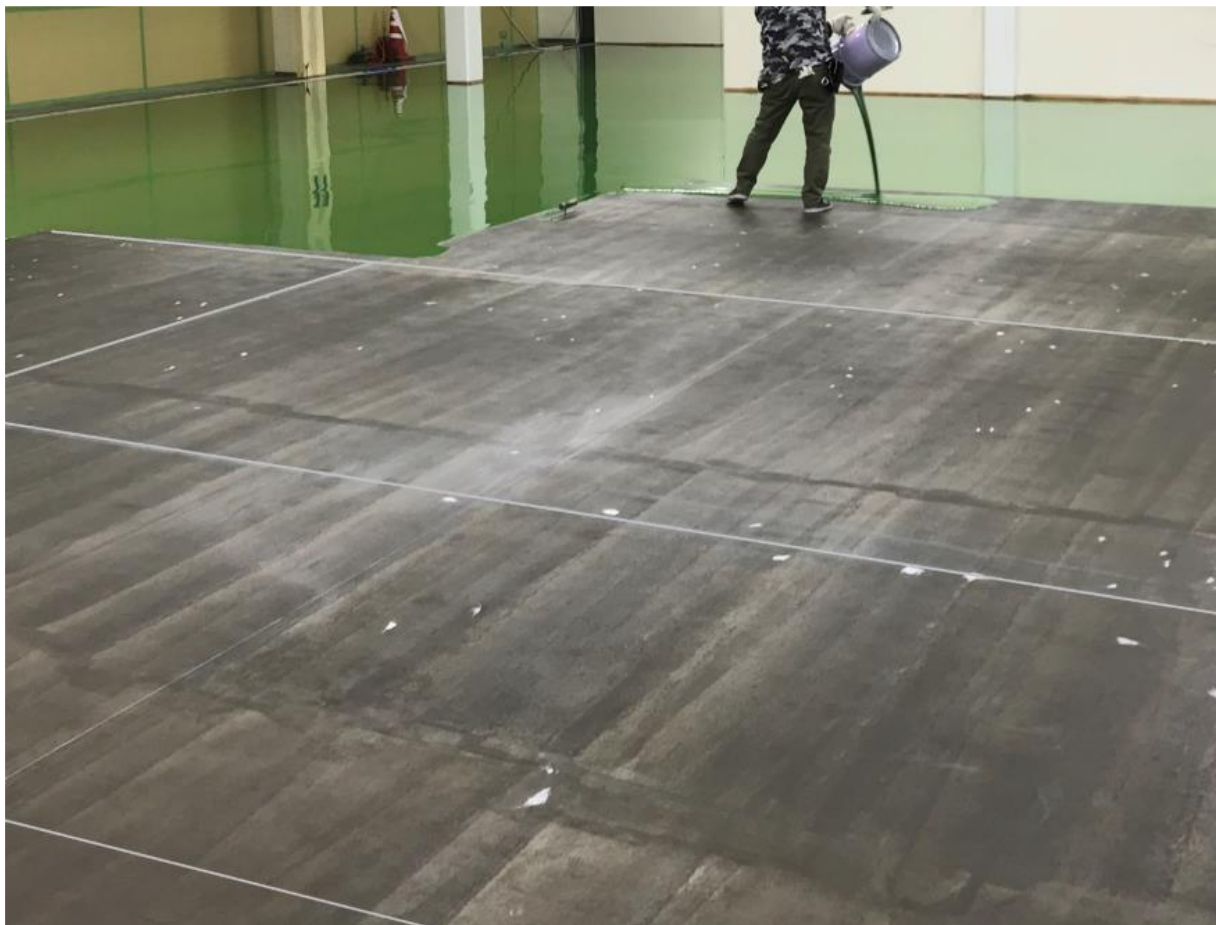


墨出し(割り付け)方法③

測定した長さまでチョークラインを伸ばし、もう1人が伸ばした糸の中央付近を持ち上げた後、糸を離し、床面へ線をつけます。



完成図



墨出し(割り付け)のイメージ

重要Point !

硬化する前に塗り継ぎが行える様、隣り合う面を順番に施工していきます。

材料 フローンエポローラー 30set

面積 510m^2 ($17\text{m} \times 30\text{m}$)

1から順に塗りはじめ、30まで施工します。

